

外輪

H27.5.11(月)発行 文責:上田

近日、読み聞かせボランティアを募集します。こんな素敵な笑顔が待っていますよ。是非ご応募ください。



健やかな体の育成・・・

右のとおり、4・5月、学校では多くの健康診断を実施します。子どもたちが健康であることが、すべての教育活動の前提になります。健康診断後、普段の生活でどのようなことを心がけさせなくてはならないのか、是非、ご家庭でお子さんの様子を見ながら考えていただければと思います。

- | | | |
|----|-----|--------------|
| 4月 | 10日 | 身体測定、視力・聴力検査 |
| | 14日 | 尿検査 |
| | 21日 | 眼科検診 |
| | 27日 | 日体力運動能力調査 |
| | 28日 | ぎょう虫検査 |
| 5月 | 12日 | 内科・結核・運動器検診 |
| | 15日 | 1・4年心臓検診 |
| | 19日 | 歯科検診 |

子どもたちに健康な生活習慣の定着を図ることは、子どもたちが生涯を通じて健康な生活を送るために必要なことです。しかし、子どもだけが健康な生活習慣を身に付けていればそれでいいということではないと思います。やはり家族の誰もが健康な生活を送る中で、子どもたちのよりよい生活習慣も身に付くのではないかと思います。いかがでしょう。健康診断結果の家庭連絡が届いたら、この機会に家族の生活習慣を考えてみてください。

なお、健康診断結果は5月末頃には家庭に送付予定です。むし歯治療の連絡がありましたら、お子さんと一緒にご家族も治療に出向かれるのもよいかと思います。

食も大切な生活習慣・・・

ところで、「毎日朝食を摂る児童生徒の割合」(県調査)として86.6%という数値が公表されています。基本的な生活習慣の定着を図るため『早寝早起き朝ごはん運動』が推進されてきたことはご存知かと思います。食育は生きるうえでの基本であり、「生きる力」の基礎となるべきものです。子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるとともに、食に関わる人への感謝の心、郷土の食文化に対する理解を深めることなど、食育もまた健やかな体の育成に欠かすことができない取組の一つです。

1年生の給食風景 ▶



私がまだ若く、担任をしていた時のことです。学級に大阪からの転校生がやってきました。給食の時間。太平燕(タイピーエン)を食したその子が、まさに素の大阪なまり(弁)で「おいしいわ〜。」と声をあげました。その一言に、一瞬の静けさのあと、教室に笑いが起きました。給食で食べた郷土食はインパクトがあったようです。

皆さんも給食にまつわるエピソードをお持ちかと思います。お子さんに話されてみてください。和やかな気持ちになれる!?かと思います。